

一般質問

家庭・地域の連携」「特色ある生涯学習の展開」等どのような構想をおもちか伺います。

教育委員長

国の教育基本法・市の総合計画を基本にすえ、「学力向上・不登校対策」、「豊かな体験活動」等を家庭・地域と連携して推進します。各区の「特色ある生涯学習・スポーツ振興」等を市民や各地域の諸団体と連携し積極的に推進してまいります。

前沢区都市計画道路中央線について 行財政改革の検証について



関 しょうこ
議員

質問 前沢区の中央線は昭和53年に計画決定されております。前沢南地区は狭隘路で緊急車両も入れない地域もあり、中央線の開通は住民の皆様の長年の願いであります。今回北地区がJR前沢駅通りまで整備された事に伴い延長上の南地区は今後どの様に整備されるのか伺います。

市長

前沢南地区の狭隘路の状況は周知致しておる所です。20年度から始まる新しい街づくり計画を策定中です。地区別基本計画のマ

スタープランでしっかり位置づけ参りたいと考えている所です。

質問

分権化が示され地方は自らの責任で、自らの自治体運営が求められている中で、今までの運営の見直しが求められております。合併2年が経過しその執行効果と評価について検証させて頂きます。又、財政改革については、競馬・水沢病院・土地開発公社等重要課題を一体的に加味した改革計画であるべきですし、しっかり市民に公表した上、評価は市民が行って初めて真価が問われると思うがその方策を伺います。保健推進委員制度が21年度から廃止の計画がありますが、高齢化率が高まり、見守り声かけ等その役割は重要性を



前沢区都市計画道路中央線南地区

増すと考える時、見直す用意があるか伺います。

市長

行革大綱策定の際、市民の皆様方から成る検討委員会より活発で建設的な意見を頂きました。その皆様にも評価を頂きたいと思っております。総合計画や建設計画を含めた一体的な財政計画を市民の皆様に分かりやすい形で示す努力をして参ります。保健推進委員制度につきましては今までも大きな役割を担って頂いております事を考慮し、今後について検討させて頂きます。

希望する子どもたちが 児童館を利用できるように 施設整備を



ちだ みつこ
議員

質問 水沢区の水沢児童センター・みなみ児童センター・ときわ児童センターの3館においては、毎年のように入館出来ない子どもたちがおります。今年度は、水沢児童センターで20名、ときわ児童センターで29名が不許可となっております。抜本的な対策が必要だと考えますが、今後の充実策について伺います。

市長

学童保育のニーズが高まっております。平成19年度には私立幼稚園にも学童保育として、約100名をお願いしています。しかしそれでも入れない子どもたちがおり、学校との連携を図りながら、子どもたちがもれなくニーズに答えられるよう、急いで対応をしていかなければならないと思います。



施設整備が望まれる水沢児童センター

質問

自治基本条例については、市民が条例制定までの過程でいかに関わるか、関心を持って議論に参加するかが大事であり、出前説明会を町内会や行政区などで、こまめに開催していくことが大事です。また、他市においては、検討委員の皆さんの協力を得て説明会を行い、効果が上がっているとも